

平成 22 年度 松山中学・松山東高同窓会関東支部総会

平成 22 年 7 月 17 日 (土) 12:00~15:30

アルカディア市ヶ谷 富士の間

司会 事務局長 河崎 定信 (S45 年)

総会次第 (15 分)

1. 開会の言葉 藤野 豊 (S17 年)
2. 校歌斉唱 (松中・東高)
3. 物故者への黙禱
4. 挨拶 関東支部長 上野 光保 (S45 年)
5. 来賓紹介

来 賓	松山市長	中村 時広
	同窓会会長	村上 慎吾 (S36 年)
	同窓会副会長	池田 三男 (S20 年)
	松山東高校事務長 (校長代理)	鎌村 嗣也
	近畿支部支部長	河合 秀行 (S42 年)
	東海支部支部長	鴨頭 治彦 (S40 年)
	静岡支部支部長	船引 恭平 (S32 年)
	松山南高校同窓会東京支部会長	山口 登
	松山北高校同窓会関東支部副会長	宮下 永二
	松山工業高校同窓会東京支部会長	堀井 伝直
	今治北高校関東北桜会会長	木村 功

6. 議事
 - 1) 平成 21 年度事業報告・決算報告・監査報告 (3 & 8 ページ参照)
 - 2) 平成 22 年度事業計画・収支予算・役員 (案) (4 & 9 ページ参照)
 - 3) 関東支部同窓会会則変更 (案) (5 & 6 ページ参照)
7. 閉会の言葉 紺田 隆彌 (S26 年)

講演会 (60 分)

『坂の上の雲』のまちづくり 松山市長 中村時広様

懇親会 (2 時間)

- | | | |
|------------------------------------|-------------|--------------------------|
| | 司会 | 片山琢/堂本倫 (S52 年) |
| 1. 来賓代表挨拶 | 松山東高等学校校長代理 | 鎌村 嗣也 |
| 2. 関東明教編集者紹介 | | 篠原 一郎 (S53 年) 他 |
| 3. HP 担当者紹介 | | 澤田茂洋/高岡正司 (S43 年) |
| 4. ご挨拶と乾杯の音頭 | 同窓会会長 | 村上 慎吾 (S36 年) |
| 5. 歓談 | | |
| 6. 新人紹介 | | 緒方 郁夫 (S52 年) |
| 7. 歓談 | | |
| 8. 賞品抽選会 | 進行 | 名本祐玖也/有田正宏/大喜多妙子 (S59 年) |
| 9. 「この街で (トワエモア版)」 「高校三年生」 (7 ページ) | リード | 森下 緑 (S45 年) |
| 10. 中締め | | 森下 緑 (S45 年) |



愛媛県立松山中学校 校歌

林 古溪 作歌・作曲

- 1 二柱神 いとなましし 二名の島の
伊予のくに そびえて繁りぬ扶桑の大樹
清くけたかき 我等の心
- 2 吾がすめらぎみ詔り給ひし みことのまにまいかしたつ
根を張る枝はる 松山中学 治めつちかふ我等のつとめ
- 3 日の光てる 天のみなか 此の世にしかす
厚き幸 智仁勇気のしるしぞたかき
たてよその旗 我等の行手

(昭和6年2月11日制定)



愛媛県立松山東高等学校 校歌

洲之内 徹(昭和5年卒)作詞
近衛 秀麿 作曲

- 1 眉きよらかに頬はあつく いのち また燃えたり
かかる日のかかる朝なり 青雲の思ひ 流れやまず
流れやまず 茜明けゆく 空のはたて
- 2 学舎の庭 春たけたり 千筋なす 青柳
風吹かば 掛けしたて琴 弦のひびき鳴りわたりぬ
鳴りわたりぬ いのち秘めにし 若き調
- 3 誇はたかく 夢はふかく われら ここに集ふ
ここにして 唇に歌あり ここにありて日は美はし
日は 美はし 光もとめて 生くる月日

(昭和28年2月17日制定)

<2009 年度事業報告 >

1) 平成 21 年総会・懇親会

2009 年 7 月 18 日 12:00 よりアルカディア市ヶ谷で開催。参加者 287 名。

2) 年会費納入状況 (2010 年 6 月 18 日現在)

平成 21 年度年会費納入金額合計・・・1,586,000 円

年会費納入者数 819 名 (内、夫婦会員 102 名)

平成 22 年度年会費納入金額合計・・・881,000 円

年会費納入者数 453 名 (内、夫婦会員 54 名)

3) 役員会・拡大幹事会

2009 年 9 月 29 日 役員会(21 年度活動計画) (愛媛新聞東京支社)

2009 年 10 月 30 日 拡大幹事会 (21 年度活動計画) (大田区民プラザ)

2009 年 12 月 11 日 役員会 (諸案件検討) (愛媛新聞東京支社)

2010 年 5 月 11 日 役員会 (21 年活動総括・22 年活動方針) (愛媛新聞東京支社)

2010 年 6 月 25 日 拡大幹事会 (21 年活動総括・22 年活動方針) (東京体育館)

4) 『関東明教』11 号発行

2009 年 9 月 24 日 第 1 回編集会議 (愛媛新聞東京支社)

2009 年 11 月 2 日 第 2 回編集会議 (愛媛新聞東京支社)

2009 年 12 月 21 日 第 3 回編集会議 (愛媛新聞東京支社)

2010 年 1 月 29 日 第 4 回編集会議 (愛媛新聞東京支社)

2010 年 3 月 5 日 第 5 回編集会議 (愛媛新聞東京支社)

2010 年 3 月 29 日 第 6 回編集会議(愛媛新聞東京支社)

2010 年 4 月 21 日 第 7 回編集会議(愛媛新聞東京支社)

2010 年 5 月 29 日 発送作業 (JFA 食堂)

5) その他打ち合わせ、総会準備会

2010 年 3 月 23 日 事務局会議

2010 年 4 月 22 日 総会担当会議

6) 本部・他支部との交流

本部 (松山) 総会 2010 年 5 月 22 日 (上野支部長出席)

東海支部総会 2010 年 6 月 6 日 (上野支部長出席)

近畿支部総会 2010 年 7 月 9 日 (上野支部長出席予定)

7) 他校との交流

松山南高関東支部総会 2009 年 9 月 26 日 (上野支部長出席)

松山北高関東支部総会 2009 年 10 月 10 日 (紺田副支部長出席)

8) 交流会

関東明教杯ゴルフコンペ 2010 年 4 月 3 日 (上野支部長他 16 名参加)

9) 開平成 21 年度収支報告及び監査報告

別紙参照 (8 ページ)

<平成 22 年度事業計画と収支予算案>

1) 平成 22 年度事業計画案

(支部長 基本方針)

“おいでなもし、『坂の上の雲』を活動のキャッチフレーズとします

基本路線を継承し一部修正・追加します。

- ・ 会員の発展と交流の場の提供、伝統の継承、情報提供、財政の健全化、母校支援

(本年度 目標)

- ・ 会員増、各年代男女幹事、総会盛り上げ出席 300+α 名)、関東明教 12 号発刊、交流会 (ゴルフコンペ、等) の開催

(活動内容)

1. 関東支部総会の開催
議事概要： 事業報告、会計報告、事業計画、事業予算、懇親会
2. 関東明教の発行
第 12 号 発行、編集委員会の開催、発送作業
3. 役員会、拡大幹事会、その他の会議開催
4. 同窓会本部および各支部総会への出席、他校同窓会との交流
5. 関東支部会員の交流会
6. 検討事項
 - ① 学年幹事不在年次 (特に平成年次) へのアプローチを行なうこと。
 - ② 卒業年次別のメールリストの充実
 - ③ 同窓会名の正式名称とその簡便な呼称の検討
 - ④ 関東明教と明教の統合化の検討
 - ⑤ その他

2) 平成 22 年度予算案

別紙参照 (9 ページ)

3) 役員

顧問	塩崎 潤 (S10)	和食克雄 (S31)	豊島吉博 (S44)	丹下敬治 (東高校 校長)
支部長	上野光保 (S45)			
副支部長	藤野 豊 (S17)	岡野定郎 (S20)	紺田隆彌 (S26 総会)	小椋勇記夫 (S32 編集)
	前田千恵子 (S39 編集)	河崎定信 (S45 事務局長、総会)	森下緑 (S45 事務局)	
	西原申介 (S50 総会)	緒方郁夫 (S52 会計)	篠原一郎 (S53 関東明教編集長)	
	有田正宏 (S59 総会)			
監事	西原直之 (S34)	清水 勉 (S36)		
事務局	佐伯尚子 (S53 連絡、案内、名簿管理)	中川文子 (S53 議事録、文書作成)		
	大木隆史 (S60 名簿管理)			

愛媛県立松山中学・松山東高同窓会関東支部会則

- 第1条 本会は愛媛県立松山中学・松山東高同窓会関東支部と称する。
- 第2条 本会は会員相互の親睦を図り母校との関係を密接にし、その発展に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は次の会員で組織する。
以下の学校に在籍経歴を有する者を会員とする。
1. 愛媛県立松山東高等学校(普通科)卒業生
 2. 愛媛県立松山第一高等学校卒業生
 3. 愛媛県立松山第一高等学校併設中学校卒業生
 4. 愛媛県立松山中学校及び前身校卒業生
- 第4条 本会は愛媛県立松山東高等学校内に置かれた同窓会本部の支部として、関東地区在住の会員による関東支部としての位置付けとする。
- 第5条 本会は目的を達成するため次の事業を行なう。
1. 各種の会合を催すこと
 2. 会員名簿及び会誌を発行すること
 3. その他適当な事業
- 第6条 本会は毎年1回総会を開く。ただし、必要により臨時総会を開くことがある。
- 第7条 総会においては会務を報告し、会則変更及び本会の目的達成上必要な事項を審議する。本会における決議は出席者過半数の賛成を以てする。
- 第8条 本会に次の役員を置く。
- | | | | | | |
|-------|-----|---------|-------|---------|-------|
| 支 部 長 | 1 名 | 副 支 部 長 | 若 干 名 | 会 計 | 若 干 名 |
| 監 事 | 2 名 | 事 務 局 長 | 1 名 | 年 次 幹 事 | 若 干 名 |
- (注) 支部長の任期は原則として2期4年までとし、諸般の事情による場合は3期6年までとする。その他役員の任期は1期2年とし、再選は妨げない。
- 第9条 支部長は総会で会員中より選挙する。その他の役員は支部長がこれを委嘱する。
- 第10条 母校の校長は顧問とする。なお本会に功労のあったもので支部長が推薦し役員会で認めるときは顧問として委嘱する。
- 第11条 役員の仕事は次のとおりとする。
1. 支部長は会務を統括する
 2. 副支部長は支部長を補佐し諸般の会務を司る
 3. 会計は会計及び決算を担当する
 4. 監事は会計を監査する
 5. 事務局長は支部長の会務を補佐する
 6. 年次幹事は会員を代表し会務に参与す

第12条 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わるものとする。

- 第13条
1. 会員は年会費として金2,000円を納入するものとし、納入期限は、原則として9月末日とする。
 2. 傘寿年度以降の会員の会費は免除とする。
 3. 夫婦会員の場合 年会費は夫婦で3,000円とし、夫婦のどちらかが傘寿会員となった場合、残りの一方は、一般会員として取り扱う。

(平成10年9月17日施行)

(平成12年7月15日改定)

(平成13年7月14日改定)

(平成14年4月1日改定)

(平成21年7月18日改定)

付 則1. 夫婦会員の場合、支部事務局からの諸連絡は夫婦連名で行う(『関東明教』の送付・総会の案内等)。ただし、会員として通常会費を納付したい場合はこれを妨げない。

2. 関東支部の所在地及び支部長は以下の通りである。

所在地 〒225-0021 神奈川県横浜市青葉区すすき野1-4-6-201 上野光保 方
支部長 上野 光保

補足事項

☆ この街で ☆

作詞：新井満 作曲：新井満、三宮麻由子

この街で生まれ この街で育ち この街で出会いました あなたとこの街で

この街で恋し この街で結ばれ この街でお母さんに になりましたこの街で

あなたのすぐそばに いつもわたし わたしのすぐそばに いつもあなた

この街でいつか おばあちゃんになりたい おじいちゃんになったあなたと

歩いてゆきたい

坂の上に広がる 青い空 白い雲がひとつ 浮かんでる

あの雲を追いかけて 夢を追いかけて よろこびも かなしみも あなたとこの街で

この街で生まれ この街で育ち この街で出会いました あなたとこの街で

この街でいつか おばあちゃんになりたい おじいちゃんになったあなたと

歩いてゆきたい いつまでも好きなあなたと 歩いてゆきたい

☆ 高校三年生 ☆

作詞 丘 灯至夫 作曲 遠藤 実

赤い夕陽が 校舎をそめて ニレの木陰に はずむ声 ああ 高校三年生

ぼくら 離れ離れに ならうとも クラス仲間は いつまでも

泣いた日もある 怨んだことも 思い出すだろ 懐かしく ああ 高校三年生

ぼくら フォークダンスの 手をとれば 甘く匂うよ 黒髪が

残り少ない 日数を胸に 夢がはばたく 遠い空 ああ 高校三年生

ぼくら 道はそれぞれ 別れても 越えて歌おう この歌を

松山中学・松山東高同窓会関東支部
平成21年度収支報告書
 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)

平成22年5月8日
 会計幹事:緒方 郁夫

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	金 額		摘 要
前年度繰越金		1,289,246	三菱東京UFJ銀行/田町支店 普通預金他
同窓会会費関係			
平成21年度同窓会費収入	1,572,000		812人分
平成22年度同窓会費収入	2,000	1,574,000	1人分
総会関係			
総会会費収入	2,129,500		総会・懇親会参加者287名(招待者含む)
招待者お祝い金	100,000	2,229,500	本部、他支部、他校同窓会より
130周年記念事業関係			
会員寄付収入	37,000		5人分
総会会場収入	0	37,000	
その他の収入関係			
「関東明教(第10、11号)」広告収入	335,000		名刺広告掲載料他
寄付金・関東明教販売収入	308,400		関東明教、黒板他
その他預金利息収入	32,026	675,426	アマゾン・アフィリエイト収入31,689円含む
収入の部合計		5,805,172	

2. 支出の部

科 目	金 額		摘 要
会報作成関係			
「関東明教(第10号)」印刷製本代	1,485,487		1400部作成費用、リバースへ支払
同上、会員への発送費	230,246		ヤマト運輸 一括発送費用
「関東明教(第10・11号)」製作費用	404,177	2,119,910	編集会議及び発送作業 諸雑費
総会関係			
総会会場費用	2,048,243		7/18 アルカディア市ヶ谷にて開催 (210名予算)
その他、総会案内等の費用	365,091	2,413,334	講演者謝金含む
130周年記念事業関係			
関東支部 負担金	0		
会員個別送金分	37,000	37,000	5人分 預り最終送金
その他の費用関係			
拡大幹事会の開催費用	196,825		JFA・大田区民プラザにて開催
他の同窓会へのお祝い金	50,000		本部・東海・近畿・松南・松北の各総会祝い金
ホームページ維持管理料	31,290		HP・ドメイン維持管理料
その他事務運営費用	222,238	500,353	事務局2名交通費、他支部総会交通費他
費用合計		5,070,597	
次年度繰越金		734,575	下記参照
支出の部合計		5,805,172	

【次年度繰越金 734,575円の内訳】

1.手許現金	0
2.みずほ銀行恵比寿支店 普通預金	0
3.三菱東京UFJ銀行日町支店 普通預金	76,995
4.三菱東京UFJ銀行日町支店 普通預金	468,580
5.郵便局振替口座	189,000

監査報告書

監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

平成22年 6月 23日

監事

西原直之 

監事

清水勉 

平成22年度 予算案

(単位:円)

1. 収入の部	平成22年度	
	科 目	備 考
前年度繰越金	734,575	
同窓会年会費収入	2,000,000	1000人*2000円
総会会費収入(招待者お祝い金含む)	2,400,000	参加者総数 目標300人
その他の収入関係		
「関東明教(第10号)」広告収入	350,000	名刺広告他(会社広告増加)
寄付金・「関東明教」販売収入その他	400,000	前年同額
収入の部合計	5,884,575	

2. 支出の部	平成22年度	
	科 目	備 考
会報作成関係	(1,750,000)	
「関東明教(第10号)」印刷製本代	1,200,000	第11号 2700部製作
同上発送費用	250,000	ヤマト運輸
「関東明教(第10・11号)」製作費用	300,000	編集委員会 諸雑費
総会関係	(2,550,000)	
総会会場費及び飲食代	2,200,000	7/17(土)アルカディア市ヶ谷にて開催予定
総会案内等の費用他	350,000	講演者謝金含む
その他の費用関係	(550,000)	
役員会・拡大幹事会の開催費用	200,000	会場費、資料印刷代、弁当代他
ホームページ作成・運営費用	100,000	HP維持費用、名簿システム導入費用
その他事務運営費用	250,000	他支部お祝金、事務局諸雑費
費用合計	4,850,000	300,000円収支黒字
翌年度繰越金	1,034,575	
支出の部合計	5,884,575	